

鎌倉新書

<http://www.kamakura-net.co.jp/>

特集 成功事例に学ぶ 葬儀事前相談

- 「葬儀事前相談の状況」調査
- 葬儀社事例 株神奈川葬祭 株川上葬祭 株アオバヤ 株エポック・ジャパン
長浜セレモニー株 フェューネラルサービスセンター前橋AZ館
- 相談業務関連情報

ようこそ仏壇店へ 滝田商店・AQ仏壇工房

「永久仏壇」を販売して初めて商売の原点が分かった

展示場訪問 フォレスト石材

商圈エリアに大型墓石展示場が出現。
危機感から集客を図れる展示場を企画

セレンディビティ日本橋店で「三河武士サムライ展」が開催

株サンセキが福建省泉州市泉港区に専属工場を設立「サンセキ泉港工場」

山田念珠堂記念パーティー 新ショールームオープン

GPSナビゲーション機能搭載の「全国葬儀社・葬儀場ガイド」開設



特集 成功事例に学ぶ葬儀事前相談20

●「葬儀事前相談の状況」調査

●葬儀社事例 藤神奈川葬祭 藤川上葬祭 藤アオバヤ 藤エポック・ジャパン
長浜セレモニー 藤 フューネラルサービスセンター前橋AZ館

●相談業務関連情報

仏壇・仏具
関連

全宗協に創設されるニューリーダー部

10月18日の創立総会を前に高野山で研修会
グループ討議を通して部のあり方を探る04



ようこそ仏壇店へ 滝田商店・AQ仏壇工房
「永久仏壇」を販売して初めて
商売の原点が分かった06

佛を彫る 仏師 山崎祥琳08

この人と1時間

写経の会を続けて17年
西海慈道 (東京都台東区雷門 念珠堂 代表取締役社長)38

ニューリーダー部の群像

伊藤 匠さん (東京都板橋区の藤永楽堂)44

全宗協だより...50 東西南北...52 薫りを愛でる心 ◆山田眞裕54

葬儀社関連

新斎場建築の知識 ミニ斎場の基本計画

広島久三郎 (グローバル建築設計代表)56

受注に繋がる葬祭業の営業戦略 ●斎藤浩司60

墓石・霊園
関連

[21世紀トレンド宣言]

春日井市潮見坂平和公園 (愛知県春日井市)11

展示場訪問 フォレスト石材 (千葉県白子町)

商圈エリアに大型墓石展示場が出現。
危機感から集客を図れる展示場を企画14

石材店の明日を探る

明治35年創業の京都の老舗石材店、
大島石など国産材で業績を伸ばす

栗山本石材店 次長 山本暢彦72

墓石セミナー情報...76

寺院関連

教化布教ケーススタディー 日蓮宗幸国寺 (東京都新宿区)

企業との共同事業で納骨堂「琉璃殿」を運営8

今月の感動法話88

供養業界
全般

NEWS PICK UP! ●供養関連業界の最新ニュース02

セレンディビティ 日本橋店で「三河武士サムライ展」が開催

藤サンセキが福建省泉州市泉港区に専属工場を設立「サンセキ泉港工場」

山田念珠堂記念パーティー 新ショールームオープン

GPSナビゲーション機能搭載の「全国葬儀社・葬儀場ガイド」開設

展望 営業のプロセス、変えていますか?1E

仏事関連NEWS63 本のページ68

小売店、売り上げ増への戦略 ●日小田玄正78

実践講座 お金をかけないPR術90

ビジネスに取り入れたい話題のアイテム92

環境にやさしいタオル地の花、コットンフラワー / 絨彩静堂

ろうそくの撤去が自動的にできる「回転式献灯台」 / 御サトウ板金

お仏壇の原点、古代厨子シリーズ第2弾「飛鳥時代の厨子」 / 藤小堀

りん台の組み合わせも自由、りん台一体型「東広りん」 / 藤ハシモト清

寺院運営と仏事関連産業のための月刊誌

仏事

October 2007 No.77

CONTENTS

仏事 2007年10月号

2007年10月1日発行 第7巻第5号(通巻77号)

定価1,575円(本体1,500円)

●問い合わせ先

株式会社鎌倉新書 月刊「仏事」編集部

〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町5-3

TEL03(3662)2256 FAX03(3662)2259

butsu@kamakura-not.co.jp

コットンフラワー

株彩静堂

「循環型社会対応3R (Reduce, Reuse, Recycle) 商品開発」を推進するギフトショップ株彩静堂(山形県山形市)の、タオルで作られた花輪「コットンフラワー」。タオル地のやさしげな肌合いを生かして、多彩な花を形作る同商品は、ゴミが出ないうえ、葬儀後にはハンドタオルやおしぼりとして使用できるという点も消費者に受けて、発売から20年たった今でも受注が月100件を超えるという大ヒット商品だ。一つの花輪に必要なタオルはおおよそ55枚で、ベテランの職人が2時間ほどで作り上げてしまうという。

同社ではさらに、「コットンフラワー」と組み合わせた供物や盛り籠などの環境対応商品も開発。「Eco De 偲びま専科」シリーズ3部作として、かさばらない供物台座「コットンフラワー木製台座」や「コットンフラワーエコラック」、東北芸術工科大学の学生と共同開発した「ノー

ブルスタンド」も販売している。特に「ノーブルスタンド」は、これまで後処理が大変だった供物の盛り籠をダンボール製の箱にしたことで、そのまま葬家に渡すことが可能となり、利用した葬儀社の手間も大幅に解消されるという。

●問い合わせ先

株彩静堂

TEL 023-681-7213 FAX 023-681-0186



ノーブルスタンド(右)とエコラック(左)。供物は自由に選んで組み合わせることができる

「回転式献灯台」

㈱サトウ板金

落ち葉の安全除去装置など独創的な商品の開発を手掛けるサトウ板金(広島県尾道市)が、このほど、一度に多くの参列者がろうそくに献灯できる「回転式献灯台」を開発した。

寺社等での献灯ろうそくの取り外し交換を停滞なく継続して行うためのこの装置。ひな壇状のろうそく立てを、少しづつ後方へ移動させて回転させる仕組みで、装置の裏側でろうそくを自動撤去すると、ひな壇の下から次のろうそく立てが現れる。移動スピードや撤去の本数が調整できるため、参列者の人数に合わせた対応も可能だ。融着したろうそく残渣を加熱して除去できる構造なので、故障が少なく、修理も簡単だという。

撤去したろうそくは、参拝者の目にふれるこ

となく、下段の引き出しから取り出せるようになっている。

装置の大きさは数種類あるが、最も小さいサイズで縦35cm、横60cm、高さ100cm。価格は献灯数55本タイプで100万円から。

●問い合わせ先

㈱サトウ板金

TEL 0848-37-2125

